



空手部



南 怜芳君（文学部4年）

慶應義塾體育會空手部は今年で創部100年を迎える我が国最古の大学空手部です。当部の特徴は幼少期からの空手経験者だけでなく、大学から始めた部員も複数在籍しており、空手歴を問わず一緒に日本一を目指して稽古していることです。初心者でも4年間稽古に励めば試合で活躍することができます。卒業した先輩方や経験豊富なプロコーチからご指導いただきながら、誰もが成長を実感できる環境です。

空手には、1対1形式で技を掛け合いポイントを競う組手競技と、実在しない対戦相手を想像しながら演武を行う形競技があります。

今年7月に行われた全日本学生空手道選手権大会では山田和花君（総4）が女子個人形で悲願の優勝を果たし、部としても53年ぶりに日本一に輝きました。昨年の秋シーズンでは全日本大学で女子団体形で第3位、男子団体組手で第5位の結果を残すことができました。今年こそは大学日本一を達成すべく、稽古に励んでまいります！

創部100年、
目指せ日本一



生活を彩る クイズ

クイズ研究会



私たちクイズ研究会は、創立43年目を迎えた歴史あるサークルです。週3回の通常活動では、既存の問題集を使って早押しクイズの練習を行い、週末には会員の自作問題を使ったクイズ企画を実施しています。会員の多くが大会に参加しており、一部会員は優勝や準優勝といった好成績を収めています。また、コロナ禍が明けた昨年には夏春2回の合宿を実施しており、テレビ出演の機会も多くいただくなど、活動の場を広げつつあります。

「日常で目にするさまざまな現象にスポットライトを当てることで、知識を深めるとともに生活に彩りを加えられる」というのがクイズの大きな魅力です。私たちはこうしたクイズの魅力を最大限享受すべく、普段の生活から得た知識をクイズへと昇華する意識を持って日々活動しています。そして、そんな私たちの活動に興味を持ってくださった方は、ぜひ三田祭での早押し体験コーナーにお越しください！

増子篤哉君（経済学部3年）